

熊本県立^{たいし}岱志高等学校の校章デザイン募集要項

熊本県立荒尾高等学校と熊本県立南関高等学校の再編・統合により、平成27年4月に新たに開校する熊本県立岱志高等学校の校章デザインを募集します。

1 応募条件

①応募作品は、熊本県立岱志高等学校の特色を表現していることとします。

※（参考1）参照

②採用した校章デザインの著作権は、熊本県立岱志高等学校に帰属します。

③採用した校章デザインは、了承を得ず、加工・修正等を行い使用する場合があります。

④応募に伴う一切の費用は、応募者の負担とします。

⑤校章デザインは、応募者が創作した未公表のオリジナル作品に限ります。

⑥校章として使用するにふさわしくない案件及び不正等が認められた場合は、採用後であっても、採用を取り消すことがあります。また、作品の著作権等について第三者から異議申し立て、苦情等があった場合には、応募者で対応していただきます。第三者の著作権を侵害しないよう十分注意してください。

⑦提出した校章デザイン応募用紙は、一切返却しません。

⑧共同制作での応募も可能です。

2 応募方法

①A4判の白色用紙を縦長に使用してください。

※（参考4-①）を使用しても構いません。

②15cm四方の正方形枠内に入るように校章をデザインしてください。

③デザインと同じ面に、図案の意図（ねらいや願い）を必ず記載してください。

④校旗やバッジ、学校の刊行物等にも使用できる図案としてください。

⑤デザインの色数は問いません。ただし、校章は単色で使用する場合もあることから、単色でも使用できることが、重要な審査項目の一つとなります。

⑥用紙1枚につき1点の応募とします。

⑦パソコンでデザインした場合も上記要領に従い、プリントアウトして応募してください。

⑧応募用紙の裏面に、氏名、年齢、住所、電話番号を記載してください。また、学校に在学中の皆さんは、学校名、学年を記載してください。※（参考4-②）を貼付可。

⑨共同制作での申し込みの場合は、デザインした用紙の裏面に、代表者の氏名、年齢、住所、電話番号、共同制作者全員の氏名を記載してください。※（参考4-②）を貼付可。

⑩お一人または一団体、一グループにつき何点でも応募できます。

3 送付先及び問い合わせ先

下記まで、郵送または持参してください。電子メール、FAXでの受付は行いません。

〒864-0041 熊本県荒尾市荒尾2620-1 熊本県立荒尾高等学校内 荒尾・南関地区新設高校開設準備室宛 電話(0968)63-0384
--

4 応募締切

平成26年9月19日(金)

※郵送の場合は、締切日の消印有効。

※持参する場合は、平成26年9月19日(金)の午後4時までとします。

5 選考方法

荒尾・南関地区新設高校開設準備室において審査し、採用する校章デザインを決定します。なお、デザインを一部修正し、決定する場合があります。

6 結果について

選考結果は、10月下旬には採用者に通知します。個人情報については、この目的以外には使用しません。なお、採用されなかった方には通知しません。

7 その他

この募集要項は、熊本県立荒尾高等学校、熊本県立南関高等学校、熊本県立岱志高等学校の各ホームページ(熊本県立岱志高等学校ホームページは、後日開設予定)上の荒尾・南関地区新設高校開設準備室からのお知らせのページからダウンロードすることができます。

(参考1) 熊本県立岱志高等学校の概要に関すること

○「熊本県立岱志高等学校」の校名に込められた思い

荒尾・南関地区に住む人々にとって古来よりシンボルであり、九州百名山にも選定された「小岱山」のように、地域の人々に末永く愛され、また、社会に貢献できる若者の「大志」を育む学校であり続けていってほしいとの思いが込められている。

○校地

現熊本県立荒尾高等学校

○設置する学科

【全日制課程】

- ・普通科3学級（120人）
- ・普通科1学級（体育コース（20人）、美術工芸コース（20人））

【定時制課程】

- ・普通科1学級（40人）

○教育理念

岱志高校生徒及び職員は、常に「敬愛」「好学」「進取」「前進」の姿勢をもって、あらゆる教育活動に取り組む。

○教育目標

「志（こころざし）の教育」

志を育み、励まし、鍛え、伸ばす教育の実践。

○社会で通用する人材の育成

集団の一員としての役割を果たしながら、自分の将来を自分の力で切り拓こうとする人間の育成。

○育成したい5つの心・力

向上心・コミュニケーション能力・道徳心・体力・学力

○岱志高校が目指す学校像

- ・キャリア教育の充実を目指し、生徒の自己実現をかなえる学校。
- ・地域社会から学び、地域社会に求められる学校。
- ・あいさつ、清掃の行き届いた、明朗で清潔感のある学校。

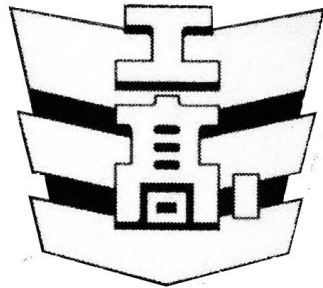
(参考2) 「熊本県立荒尾高等学校」、「熊本県立南関高等学校」及び近隣熊本県立学校の校章



熊本県立荒尾高等学校



熊本県立南関高等学校



熊本県立玉名工業高等学校



熊本県立北稜高等学校



熊本県立玉名高等学校



熊本県立荒尾支援学校

(参考3) 「荒尾市」、「南関町」の概要について

荒尾市（荒尾市ホームページ／市の概要より）

荒尾市は、熊本県の西北端に位置し（東経 130 度 26 分、北緯 32 度 59 分 12 秒）、北は福岡県大牟田市、東は小岱山頂を境として玉名郡南関町、玉名市、南は玉名市・長洲町に接し、西は有明海を隔てて長崎県・佐賀県に面しています。

市域は東西 10 キロ、南北 7.5 キロで、面積は 57.15 平方キロメートル。東部には本市最高峰の小岱山（筒ヶ岳 501.4 メートル）を擁し、西の有明海へとなだらかな丘陵が起伏しています。河川は、関川、浦川、菜切川、行末川が主要なもので、小岱山から西流あるいは南流し、いずれも有明海に注いでいます。

風向きは北風が最も多く、降雨少なく、季節風もあまり強くない、温暖で四季の変化に富んだ自然災害の少ない住み良い地域です。

これらの自然条件を生かして、河川流域の平坦地では水稻栽培、丘陵地では特産の「荒尾梨」やみかん、スイカ栽培、海岸部では遠浅を生かした海苔養殖やアサリ採貝が行われています。

市の花	梨の花
市の木	小岱松
市の魚	マジヤク
市の鳥	シロチドリ



市章

荒尾市の頭文字「ア」を図案化し、矢形は発展する荒尾市の姿をシンボル化したものです。

南関町（南関町ホームページ／概要より）

南関町は、総面積 68.96 平方キロメートルの熊本県の北西にある山々に囲まれた自然あふれる県境の町です。町の中心は、東経 130 度 32 分・北緯 33 度 3 分で、南北に約 11 キロメートル・東西約 10 キロメートルあります。

昔は関所、今は九州縦貫高速自動車道の南関インターチェンジを有し、県北の玄関口として発展しています。

昭和 30 年 4 月 1 日、南関町、賢木村、大原村、坂下村、米富村の 5 ヲ町村が合併し、「南関町」が発足しました。昭和 31 年 1 月 1 日、旧米富村の三ツ川地区が玉名市へ編入し、現在にいたっています。

平成 17 年に合併 50 周年を迎えました。

町花	つつじ
町木	樫
町色	みどり



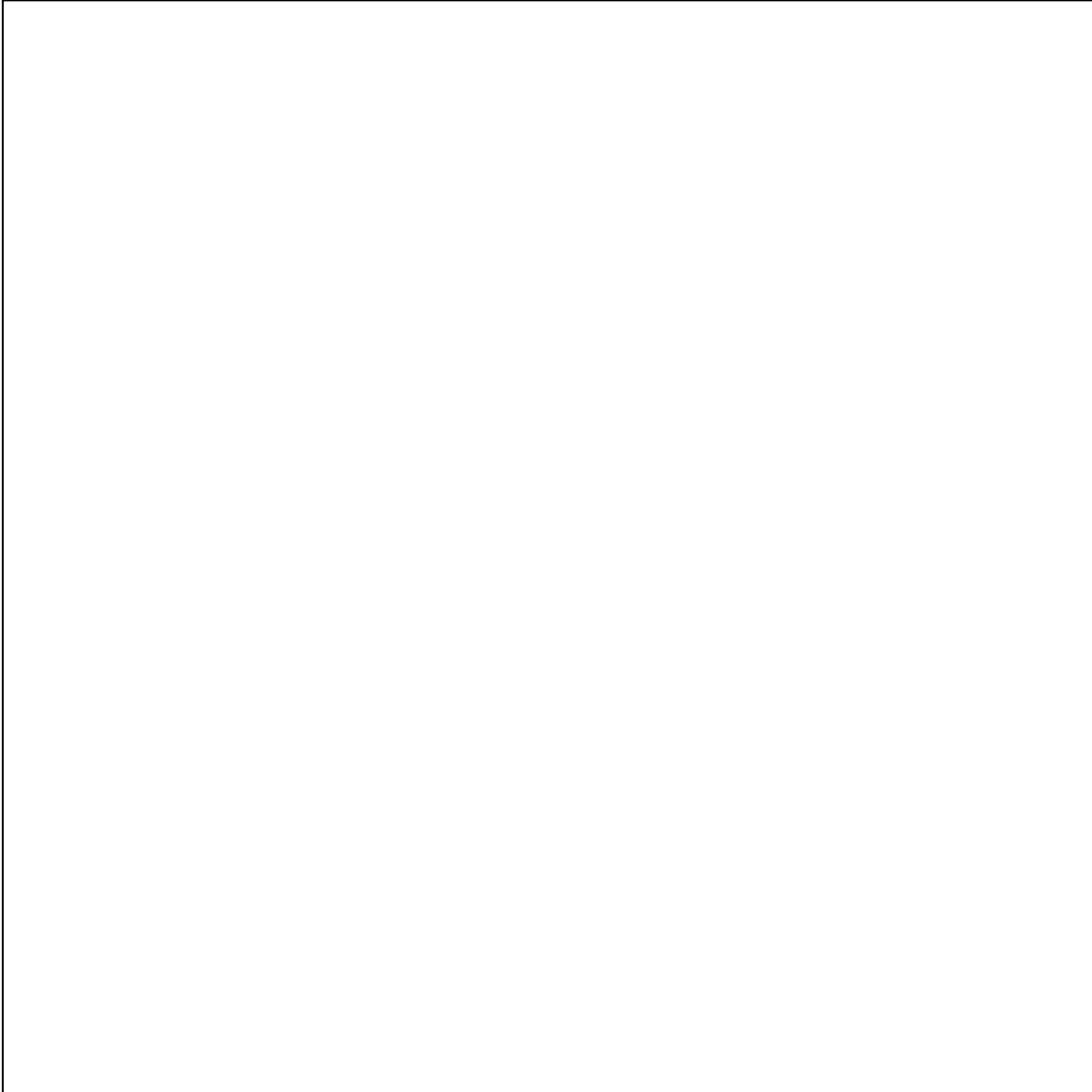
町章

なんかんの南をデザイン化したもので、町民の和合団結と飛翔発展を象徴するもの。

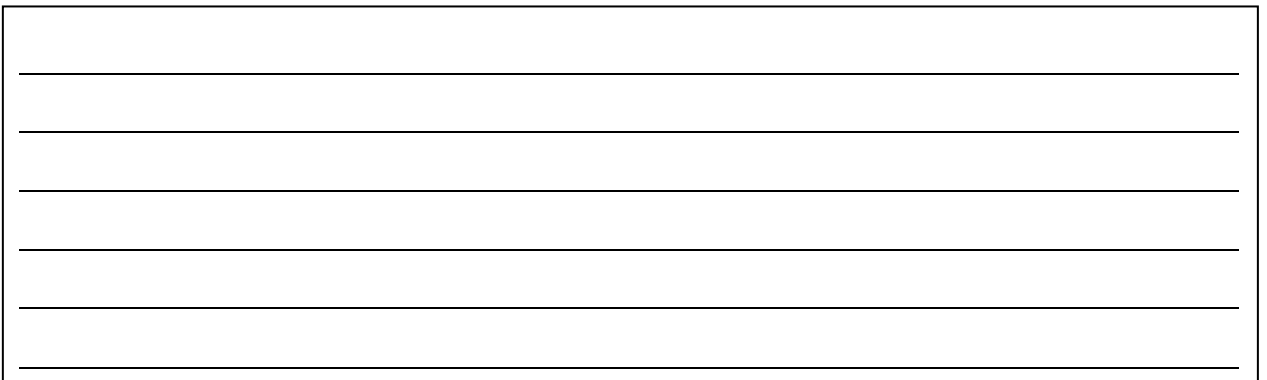
(表面)

熊本県立^{たいし}岱志高等学校の校章デザイン応募用紙

【デザイン】 (外周枠についてはデザイン外)



【デザインの意図 (ねらいや願い) を記入】



(裏面)

【応募者の情報】

※個人の場合			
ふりがな 氏名		年齢	
住所	〒		
電話			
学校名 (※学生の場合)		学年	

※共同制作の場合			
ふりがな 代表者名		年齢	
代表者 住所	〒		
代表者 電話			
共同制作者 全員の氏名			